



LGWAN

Local Government Wide Area Network

総合行政ネットワーク

No.
153

➤ 特集 平成26年度LGWANの利用状況について

今月号は、平成26年度の総合行政ネットワーク（以下「LGWAN」という。）の利用状況について、LGWANメール送受信件数、ウェブアクセス件数、LGPKI証明書有効件数の推移及びヘルプ・デスク対応件数を説明します。

1 LGWANの利用状況

LGWANは、行政専用のセキュアな閉域ネットワークであり、地方公共団体間及び府省との電子メール送受信のほか、LGWAN-ASP^{※1}及び府省が提供する各種サービスの利用が行われています。

LGWANで利用できるサービスは、図－1のとおりです。

LGWAN-ASPサービスについては、決済基盤、地方税電子申告、コンビニ交付、戸籍事務支援、住民情報管理等、多くの分野で利用されており、近年では基幹業務全般にわたるサービスやグループウェア等の登録件数が増えています。

今後、個人番号制度においてもLGWANが利用されるなど、地方公共団体の通信インフラの基盤としてLGWANの重要性はますます高まっています。

また、地方公共団体組織認証基盤（以下「LGPKI」という。）の認証局では、地方公共団体向けに各種電子証明書^{※2}の発行を行っています。

（1）LGWANメール送受信件数

政府共通ネットワークに接続している府省、

LGWAN接続団体及び都道府県ノード接続ASP、POI接続ASP、LGWAN運営主体等によるLGWANメールの送受信件数の推移は、図－2のとおりです。

平成26年度のLGWANメール送受信件数の合計は、約1億4,770万件であり、前年度より約925万件増加しました。主にLGWAN接続団体での利用が増えています。全体の比率としては、74.6%（約1億1千万件）がLGWAN接続団体及び都道府県ノード接続ASP、21.7%（約3,200万件）が政府共通ネットワーク、3.6%（約500万件）がPOI接続ASP、0.1%（約8万件）がLGWAN運営主体等となっています。

（2）ポータルサイト等ウェブアクセス件数

LGWANの運営に係る情報を提供している主なウェブサイトには、次の四つがあります（表－1）。

各ウェブサイトのトップページへのアクセス件数は、図－3のとおりです。平成26年度のアクセス件数の合計は、約519万件となり、前年度比で7.6%減少しました。これはLGWAN接続団体のLGWAN接続ルータへの移行が収束したことが大きな要因といえます。しかし、基本アプリケーションのアクセス件数が増加するなど、全体的にアクセス件数が多い状態で推移しています。

※1 ASP：アプリケーションサービスプロバイダのことで、各種アプリケーションサービスの提供事業者を指します。LGWAN-ASPサービス提供者は、LGWANを利用して地方公共団体向けに各種行政システムを提供しています。

※2 職責者による公文書への電子署名に利用する職責証明書、各種システムの利用者認証に利用する利用者証明書、Webサーバの暗号化通信に利用するウェブサーバ証明書、電子メールの電子署名に利用するメール用証明書及び住民・企業に配付するプログラム等への電子署名に利用するコードサイン証明書。

図-1 LGWANで利用できるサービス

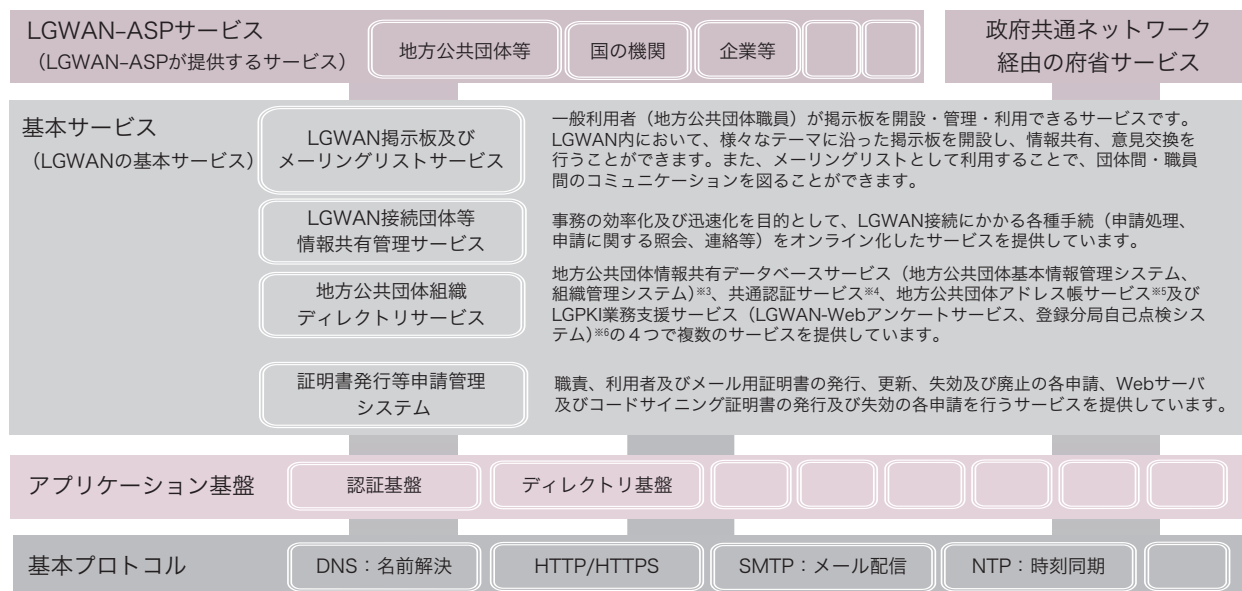
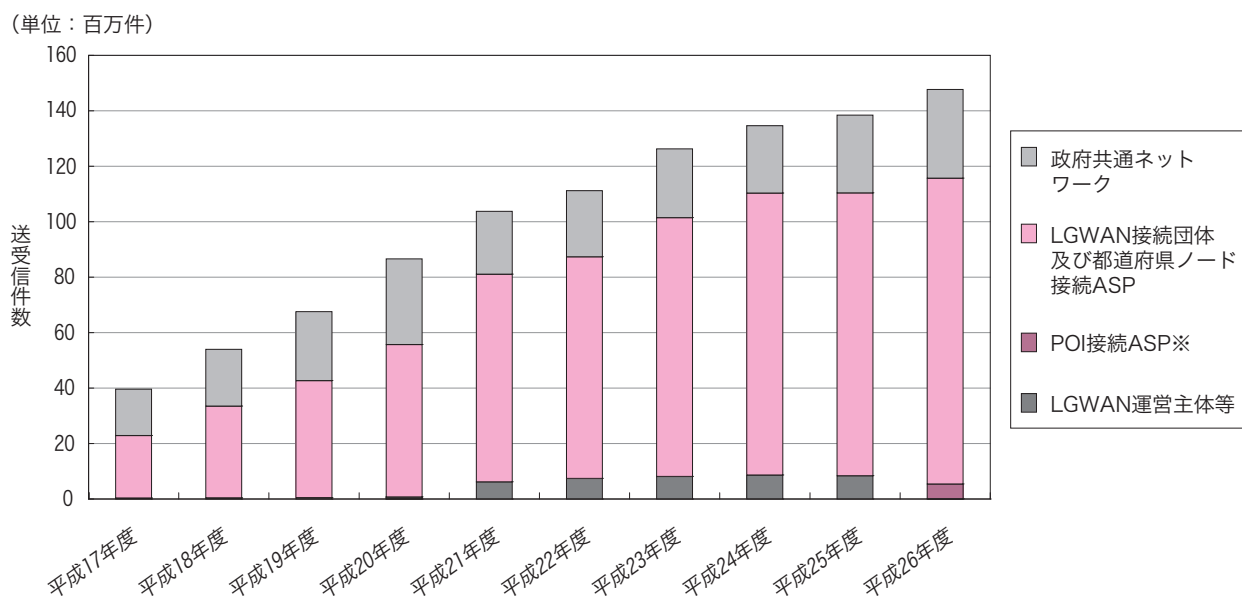


図-2 LGWAN メール送受信件数の推移

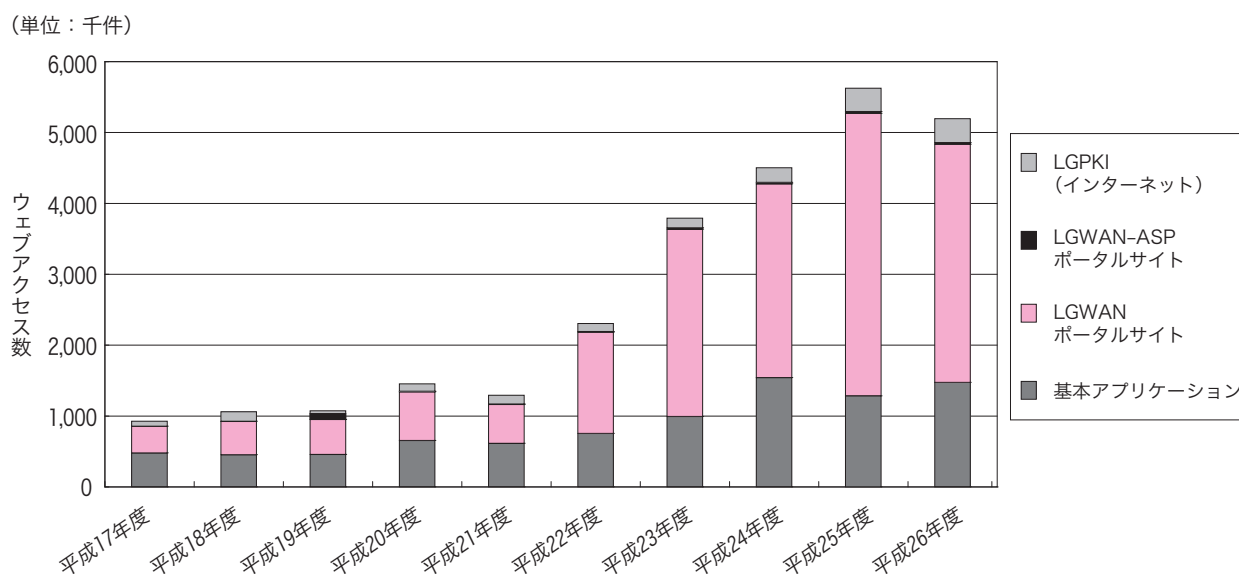


- ※3 地方公共団体情報共有データベースサービス：団体概要、首長情報、議会情報、統計情報、普通会計決算状況及び団体組織情報を管理しているサービスです。
- ※4 共通認証サービス：アプリケーションサービス向けにLGPKIから発行された利用者証明書等を利用した認証の仕組みを提供しているサービスです。
- ※5 地方公共団体アドレス帳サービス：地方公共団体情報共有データベースサービスで管理している情報を参照及び検索する機能を提供しているサービスです。
- ※6 LGPKI業務支援サービス：一般利用者（地方公共団体）がLGWAN内でアンケートサービスを提供するとともに、このサービスを利用した登録分局業務の自己点検の実施及び報告をするサービスです。

表-1 LGWANの運営にかかる情報を提供している主なウェブサイト

名称	概要
総合行政ネットワークポータルサイト (http://center.lgwan.jp/ ^{※7)})	各種規程類、障害情報、計画停止情報、LGWAN運営主体からのお知らせ等をLGWAN接続団体向けに提供しています。
総合行政ネットワーク基本アプリケーション・サービス (http://www.lgwan.jp/)	基本アプリケーション・サービスのトップ画面で、LGWAN接続団体の利用者の人格ごとにまとめたメニューで構成され、LGWAN掲示板及びメーリングリストサービス等の各種サービスを提供しています。
総合行政ネットワークASPポータルサイト (http://www-asp.lgwan.jp/)	LGWAN-ASPホスティングサービス提供者向けのポータルサイトで、運用情報、各種規程類、申込書、LGWAN運営主体からのお知らせ等を提供しています。
地方公共団体組織認証基盤（LGPKI）インターネット向けサイト (http://www.lgпки.jp/)	LGPKIの認証局の運営に関する情報（証明書ポリシー、認証局運用規程、技術仕様書等）を提供しています。また、LGPKIにおける自己署名証明書の入手及びフィンガープリントの確認を行うことができます。

図-3 ポータルサイトウェブアクセス件数の推移



(3) LGPKI証明書有効件数

LGPKIが発行している職責証明書、利用者証明書、ウェブサーバ証明書、メール用証明書及びコードサイン証明書の有効件数の合計は、図-4のとおりです。

平成26年度末のLGPKI証明書の有効件数は、31,005件であり、前年度比で2,060件増加しています。

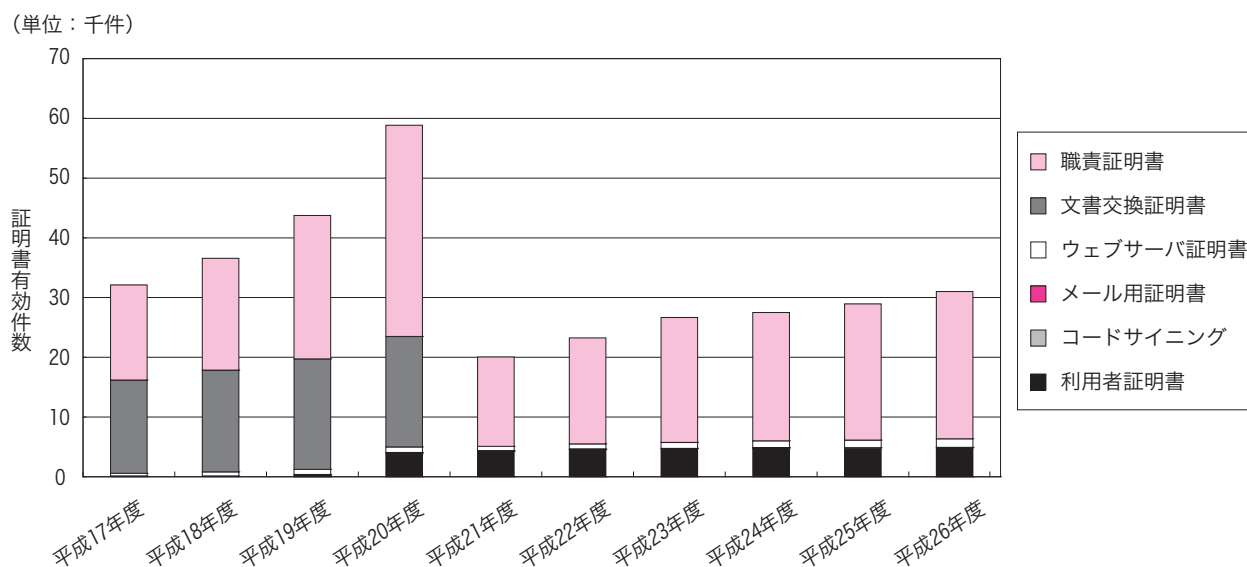
(4) LGWANヘルプ・デスク対応件数

LGWAN接続団体及びLGWAN-ASPサービス提供者からの問い合わせ等の対応件数は、図-5のとおりです。

対応件数は、一つの問い合わせ内容を1件として計上したもので、平成26年度の合計は11,797件（一日当たり約48件）であり、前年度比で13.2%減少しました。これは（2）ポータルサイト等ウェブアク

※7 lgwan.jpドメイン名のサイトの閲覧には、LGWAN接続環境が必要です。以下同様。

図-4 LGPKI証明書有効件数の推移



※平成21年度の件数の減少は、旧認証局運営体制における都道府県域CAから発行された文書交換証明書の強制失効を実施したことによるものです。

セス件数と同様に、LGWAN接続団体のLGWAN接続ルータへの移行が収束したことが大きな要因と言えます。

また、問い合わせ内容としては、平成26年度はLGPKIにおける暗号アルゴリズムの移行もあったことから、LGPKIに関する問い合わせが多く寄せ

られました。

2 運用状況の年度別傾向

年度別の利用状況として、平成26年度末時点のLGWANメール送受信件数、ポータルサイト等ウェ

図-5 LGWANヘルプ・デスク対応件数の推移

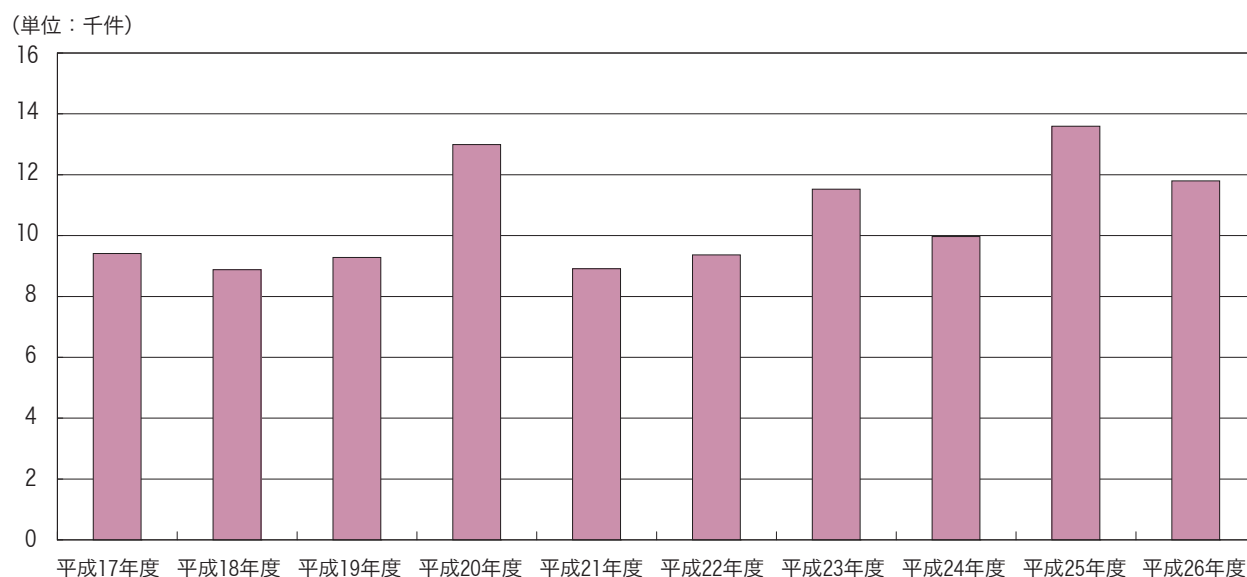
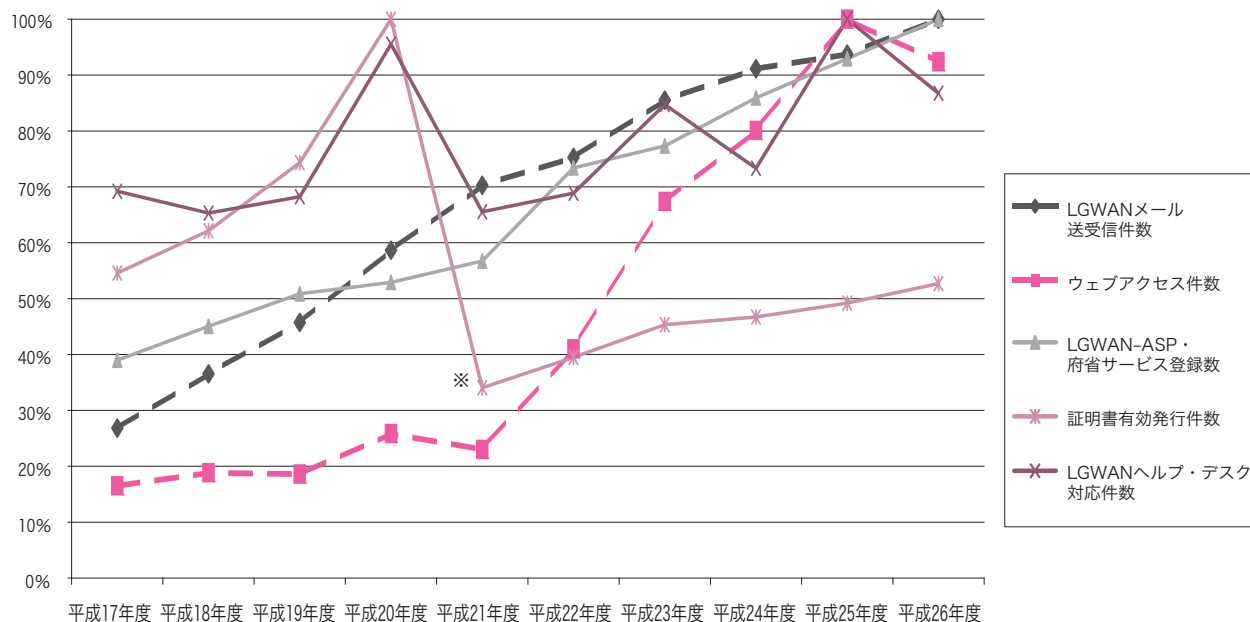


図-6 LGWANにおける年度別運用状況の推移



※ 旧認証局運営体制における都道府県域CAから発行された証明書の強制失効による減少。

ブアクセス件数、LGWAN-ASP・府省サービス登録数、LGPKI証明書有効件数及びLGWANヘルプ・デスク対応件数の傾向について、各項目の年間利用状況の最高値を記録した年度の件数を100とした場合の年度別状況は、図-6のとおりです。

LGWANメール送受信件数、LGWAN-ASP・府省サービス登録数は、平成26年度の数値が最高値となっています。特にLGWAN-ASP・府省サービス登録数は、前年度比で7.1%増加し、高い伸び率となっております。

また、LGWAN-ASPについては、アプリケーション及びコンテンツ、ホスティング、通信並びにファシリティの各サービスの合計は平成25年度より1,000件以上に拡大しております。特にアプリケーション及びコンテンツサービスについては、コンビニ交付の登録件数が増加しています。

さらに、国の府省からも政府共通ネットワークを経由して府省サービスが提供されており、府省によるLGWANの活用も定着してきました。

LGWAN-ASPサービス登録／接続状況（平成27年6月1日現在）

LGWAN-ASPサービス提供者の登録／接続状況は次のとおりです。

■アプリケーション及びコンテンツ	登録：395件	■ホスティング	接続：246件
■通信	登録：175件	■ファシリティ	登録：321件

登録／接続済のLGWAN-ASPサービス提供者のリストは、下記URLに掲載しています。

https://www.j-lis.go.jp/lgwan/asp/servicelist/cms_15764241.html